

責任ある繊維サプライチェーンのためのデュー・デリジェンス・ガイダンス
セミナー開催について

日本繊維産業連盟

6月に繊維産業技能実習協議会で決定した「繊維産業における外国人技能実習の適正な実施等のための取組」において、サプライチェーンにおける社会的責任が重要視されており、「日本繊維産業連盟は、技能実習の問題にとどまらず、OECDガイダンスに関する説明会を開催し、その後、日本の繊維業界の具体的対応策について、本格的な検討を行い、年内に結論を得る。」と記載されていることを受けて開催するものです。

当日は、OECD本部よりRBC（責任ある企業行動）チームアナリストの Dorothy LOVELL さんより、企業の活用事例を交えつつ繊維に焦点をあてた「OECDガイドラインの説明とRBC普及啓蒙活動」について、また、(株)アシックスより同社の社会的貢献についてのご紹介いただく予定です。

このセミナーが、皆様のデュー・デリジェンス活動をご検討する際の一助になることを期待します。

日時 2018年10月22日（月）13:30～16:10（13:10受付開始）

場所 東海大学校友会館富士の間（霞ヶ関ビル35階）

地図 <https://www.tokai35.jp/staticpages/index.php/acc-000>

後援 経済産業省

協力 外務省

セミナースケジュール

1330-1340 開会

1340-1500 「OECDガイドラインの説明とOECDのRBC普及啓蒙活動の現状について」 Ms. Dorothy LOVELL

Analyst in the Responsible Business Conduct team

1510-1520 OECD多国籍企業行動指針と日本NCP 川口正樹首席事務官
外務省経済局経済協力開発機構室

1520-1605 「アシックスのサステナビリティ活動」 吉本讓二部長
(株)アシックス CSR統括部 CSR・サステナビリティ部

1610 閉会